

「児童の見守り」にご協力ください

小出小学校の学区は茅ヶ崎市内で一番広い学区です。そのため、学区の全域で見守り活動を行うのはとても難しいことです。そこで、下校時の危険箇所において重点的に見守り活動を行うことにしました。児童が学校を出る時間帯は 14:30～16:30 です。ご都合がつく少しの時間でも結構ですので、ご協力をお願いします。できる時にできる範囲でかまいません。「こんにちは」「おかえり」と声をかけて、子どもたちの安心と安全を見守りましょう。いつもの散歩や自宅前の掃除のついでで構いません。皆さんのご協力が、元気な小出っ子の大きな未来につながります。（子ども育成部会）



今年はやります！「下寺尾遺跡文化祭」：令和4年10月23日（日）予定

令和3年度もコロナ禍のため、イベントは中止となりましたが、定期的に検討会（部会）や行政との意見交換会、七堂伽藍跡地の巡視等を積極的に行ってきました。遺跡に関するセミナーも4回実施し、啓発に努めてきました（R3.7.15 茅ヶ崎市社会教育課加藤大二郎さん、R3.8.29 観光協会新谷雅之さん、R4.1.23 大東文化大学宮瀧交二さん、R4.4.24 東海大学田尾誠敏さん）。令和4年10月23日（日）には、延び延びになっていた「下寺尾遺跡文化祭」をめぐみの子幼稚園駐車場等にて実施する予定で準備を進めていますので楽しみにお待ちください。大切な遺跡を活用するために今後も頑張っていきますので応援よろしくお願いいたします。（下寺尾遺跡部会）



R4.3.2 小出小学校6年生の学習発表会に協力参加しました。（火起こし・缶バッチ作成。ビデオ撮影など）

防災に特化した「スマホ教室」を行いました（令和4年1月30日）



「かながわコミュニティ再生・活性化モデル事業」の協力を受け、ソフトバンク社による防災に特化した「スマホ教室」を開催しました。講師の方々に懇切丁寧に教えていただき、出席された皆さんが和気あいあいと学ぶことができました。アプリを使用した防災のポイント等、役に立つ情報については今後広報などで紹介したいと思います。地域防災体制の向上のために今後もさらなる企画に取り組んでいきます。

（防災部会）

小出地区まちぢから協議会の Web サイト（ホームページ）がリニューアルされ、アドレスが変わりました。スマホ対応などで使いやすくなっていますのでアクセスしてみてください。

<https://chigasaki-machiren.org/koide/>



小出地区まちぢから協議会には 10 の部会があり、約 40 名の運営委員を中心にこの「通信」でお知らせしたような活動を企画し実施しています。ご興味のある方は茅ヶ崎市役所（Tel.0467-82-1111）市民自治推進課までご連絡ください。また、各部会の活動にはどなたでも参加できます。いつでもお声掛けください。一緒に住みよい小出を作しましょう。

小出地区

まちぢから通信

Vol. 9

（令和4年5月25日）

発行：小出地区まちぢから協議会
<https://chigasaki-machiren.org/koide/>

茅ヶ崎で初めての
「駅ピアノ」です

楽しく、幸せな2日間を
ありがとうございました

ラスカ茅ヶ崎3F 正面入り口

令和4年4月22日(金)、23日(土)

茅ヶ崎で初めての「駅ピアノ」を楽しみました



令和4年4月22日（金）～23日（土）の2日間、茅ヶ崎駅コンコース・ラスカ茅ヶ崎3F入り口付近で、茅ヶ崎市内では初めてとなる「駅ピアノ」のイベントを行いました。両日合わせて延べ300名以上の方が演奏してくださり、大勢の皆様に70年前の小出のピアノの音色を楽しんでいただきました。



↑ えぼし麻呂くんが応援に駆けつけてくれました。



子供からお年寄りまで、世代を越えた交流がありました。→



演奏者からノートにたくさんの感想を頂きましたので、いくつかをご紹介します。「常設にしてほしい」「今度いつやるのですか？」という希望が多くありました。毎年春とか、クリスマスの時期とか…。定期的に実施できたらいいですね。

・「小出のピアノ」開設おめでとうございます。疫病退散を願い、「アマビエ」という曲を弾かせていただきました。茅ヶ崎から、神奈川から、そして全国からコロナが収束、終息することを祈っています。P.S. ピアノが常設になるといいですね！

・小出のピアノ、開設おめでとうございます。ぜひ茅ヶ崎にも、と思っていたのでうれしいです。ありがとうございました。響く駅中でとても気持ちよくひきました。

・知り合いのピアノ調律師のちがさきのピアノの修理をしたというご縁があり、割と前からこのピアノがこちらで弾かせていただけたというお話があったのですが、感染症でのびのびになり大分経ちました。しかし今日、こうやって無事に開催されて良かったです。今後も末長く引き継がれていく事を…

・70年前のピアノを弾かせて頂けるなんて特別な思い出でした。音がよく鳴って、まだまだこれからも美しい音を響かせてください。

・念願の茅ヶ崎のストリートピアノ、ありがとうございました。ぜひ常設をねがっています。

・歴史とストーリーのあるピアノで弾けて嬉しかったです。一期一会の出会いをありがとうございました。

・ピアノが弾いてもらえることに大喜びしているような音色で、思わず涙が出てしまいました。すてきな機会を作ってください、本当にありがとうございました。たくさんの方にひいてもらえますように、よかったネ、ピアノちゃん。

・年代を感じさせるピアノを弾かせていただいて感無量です。このピアノに感謝を込め、マリウポリの平和を願って「海に見える街」と「人生のメリーゴーラウンド」を弾きました。

令和4年度から令和6年度までの運営方針を作りました

令和3年度に実施したワークグループ活動「今の小出を見極め、これからの小出を考える検討会」の結果に基づき、より良い小出地区を実現するために、テーマ別に短期（2～3年程度で成果の見込めるもの）・長期（それを超える期間が必要なもの）の計画を策定しました。以下に令和4年度から令和6年度までの「短期」取り組みを記載しましたのでご覧ください。皆様からのご意見と活動への参加をお待ちしております。

テーマ	とりあげた理由	検討会で挙げられた取り組みの案	担当
農業	・農業の活性化	・直売所マップの作成、名産品を作る、小出ブランド品を作る ・農業体験の実施	地域活動部会
	・新鮮野菜の販売、直売所を盛り上げる	・JAさがみ小出支店駐車場（休業日）に朝市を開催、午前中いっぱい希望、午後可能な方は移動販売に出る。対面販売を希望（人と人との関係づくり）。	
	・小出地区のたくさんの農家で作られる新鮮な野菜を地元の人たちにもたくさん食べてもらいたい。農家の方々と地域住民の方々のコミュニケーションの場もほしい	・例えば月1回、JAさがみ小出支店の駐車場で「日曜朝市」を開催したい。 ・直売所や観光農園マップを作成	
	・お客様とのコミュニケーションを深めて、販路を広げる。	・農産物の直売所を調べ、ネットで発信する。SNS、ハーモニアス茅ヶ崎、タウンニュース等でPR。	
こみ	・小出をきれいな町にしたい	・子どもと大人のごみ回収デーをつくる	新たな部会を立ち上げ（準備）
	・小出の豊かな緑を守る事で、住みやすい環境を次世代と一緒につないでいきたい。	・地域住民によるごみ拾い ◎クリーンキャンペーンを子ども達も一緒に（小出地区一斉）	
	・小出地区の緑豊かな景観を守るために、不法投棄やごみを少しでも減らしたい。	・イベントで美化活動を行い、地域住民に気軽に参加してもらう。	
	・緑豊かな環境を守る	・定期的に地域住民によるごみ拾い＆お花を植える活動→発信する（芹沢自治会の取組を拡大）	
観光	・観光施設と財産の有効活用	・遺跡、歴史文化交流館のアピール、観光各所の地図作り、ハイキングモデルコース、里山公園でのイベント開催、里山公園で小出祭りを行う、市民の森の整備	複数の部会が連携して対応
	・小出の良さを伝えたい（遺跡、農業、里山）	・ウォーキングコース（七福神巡り）の地図を作る ・地場野菜	
	・「七福神巡り」が今期で3回目を迎え、小出地区の目玉のイベントとして、さらに認知度を上げて、参加者を増やしたい。	・宣伝方法を増やして、周知に力を入れる ・年間のイベントにする	
	・地域の活性化	・農産物直売所、お花畑、七福神巡り、ウォーキングコース、里山公園、茅ヶ崎市博物館を関連付けた小出PRを発信する。	
	・小出から見える景色をアピールしたい	・富士山、大山が見える絶景ポイントを数カ所紹介する。	
子育て	・高齢者を子どもの見守り活動に参加させて、元気にしたい	・高齢者と子どもと一緒に出来る活動を考える（危険場所のチェック）	子ども育成部会
	・子ども達が安心して生活し、成長できる環境を作る	・子ども達の見守り（登下校の声かけ） ・アイサツ運動をしよう ・居場所づくり	
	・子どもの遊び場や居場所が少なすぎる。子ども同士の交流の場が必要。	・コミセンの「平和の泉」を小学生にも開放 ・文教大学の学生と地域の子どもの交流イベントなど	
下寺尾遺跡	・遺跡の存在を広く知ってもらう	・小出小学校児童が企画したイベントにまちから協議会が協同参加。	遺下会跡寺部尾
策化高対齢に	・高齢者が生き生きと輝いて生活できる様	・講座やイベントに多くの人が参加出来る様に移動手段を考える。また、イベント講座の担い手を育てる。	社会福祉部会
買物難民	・商店がない	・買い物ニーズ把握	